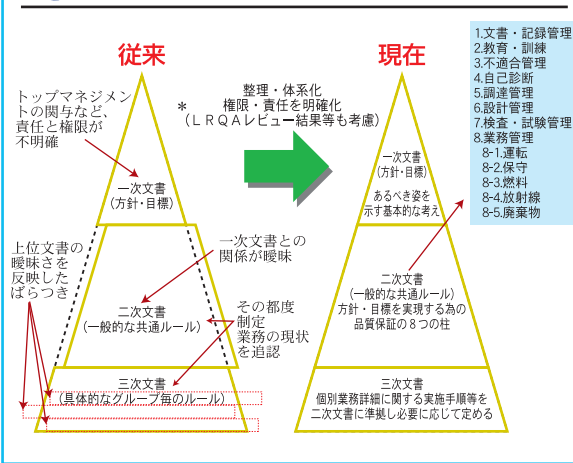


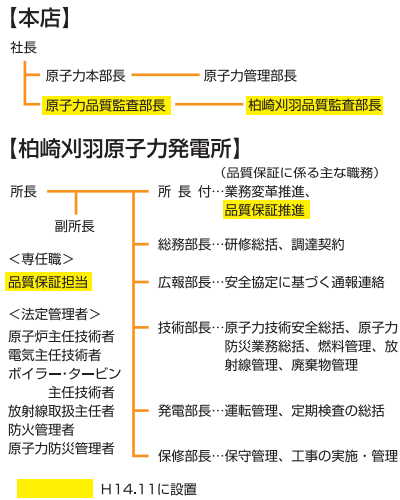
品質保証体系の再構築（従来と現在）



品質保証体系の再構築

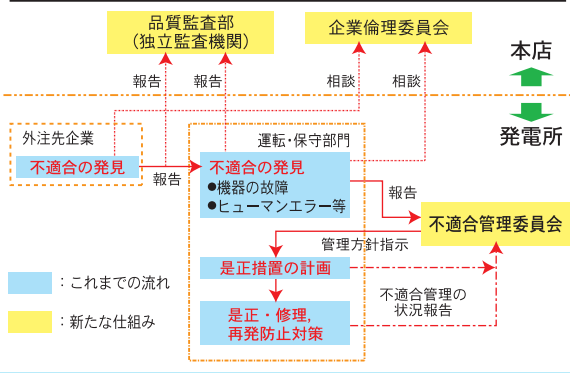
原子力部門から独立した社長直属の品質監査部及び専任職を配置

柏崎刈羽原子力発電所の品質保証組織



柏崎刈羽原子力発電所の品質保証組織

不適合管理の改革（新たなしくみ）

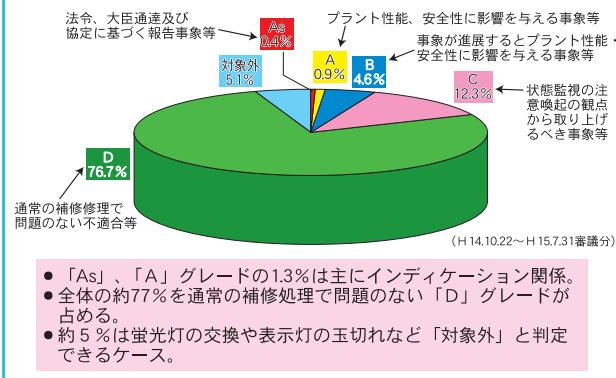


③ 発見者と処置者が同じ
↓「不適合管理委員会」の設置

● 不適合管理の改革
【従来の仕組みの問題点】
① 一元的管理の仕組みがない
② どの職位まで報告するか
のルールがない
③ 発見者と処置者が同じ

*LRQA...ロイド・レジスター・クオリティ・アシュアランス社。ISOの審査登録業務を行っている。

不適合管理の改革（不適合発生状況：全5,140件の内訳）



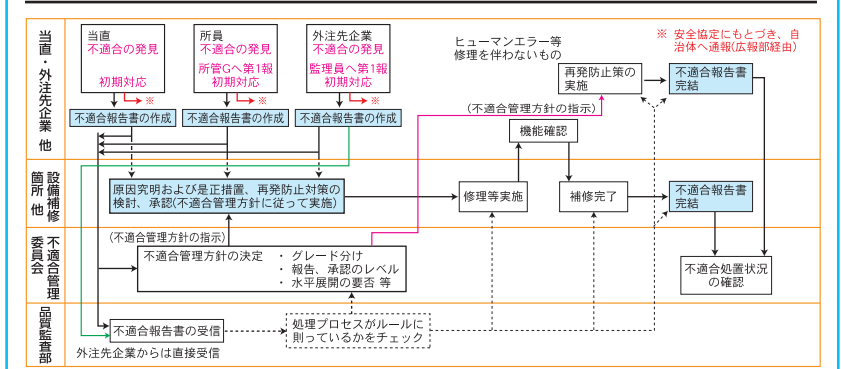
不適合管理の改革（不適合管理委員会）

目的
☆不適合管理の的確化と透明性の確保

活動状況
毎日2回(H14.10/22以降)
・審議件数：5,140件
(～H15.7月末)
・メンバー
委員長：副所長（品質保証担当）
委員：品質保証、技術、発電、
保守、広報の管理職

効果
☆小さな不適合でも全て文書で報告
☆グレードに応じて適正処理
☆不適合事例を所内一元管理

不適合管理の流れ



他サイトでの不適合の反映

福島第一、第二で発生した不適合についても、柏崎刈羽原発に水平展開し、品質をチェク交換インターロックの不適切除外

*インターロック...誤った操作をしようとしても作動させないシステム